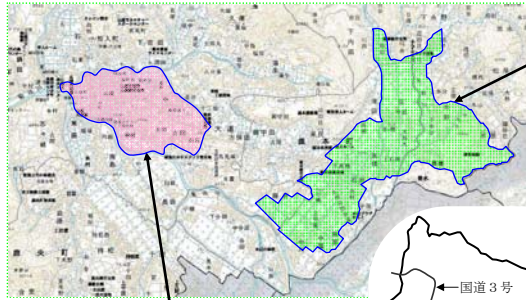


山鹿市の維持向上すべき歴史的風致



菊鹿古代の里地区

菊池川の恵みにより古くから稲作文化が発達し、8世紀の条里制遺構が残る水田では現在も営農が継承されており、その近傍には国指定史跡の古代山城「鞠智城跡」が存在しています。また、200年前に京都から分社された「松尾神社」や条里制水田内にある「釣棚跡」と呼ばれる御旅所では「遷宮祭」という伝統的な祭祀が集落の人々によって受け継がれています。



条里制遺構が残る水田。
現在も、正方形に近い条里地割りがまともで、しかも明瞭に残存しています。



H18に行われた遷宮祭。
地域ぐるみの行事として、25年に一度行われており、行列の長さは1km以上にも及びます。

山鹿湯まち地区



左：豊前街道の町並み。
中：灯籠を奉納するための「上がり灯籠」。
右：八千代座の外観。



温泉のある古い商都がその基礎となっており、国指定重要文化財の芝居小屋「八千代座」のほか、豊前街道や菊池川沿いの古い商家の町並み、大宮神社、金剛乗寺、薬師堂などの歴史ある建造物があるとともに、「灯籠まつり」に代表される歴史と伝統を反映した市民の活動が営まれています。

山鹿市の重点区域における施策・事業概要

重点区域範囲

歴史的な小路整備事業

(事業イメージ)

豊前街道から延びる生活道路である小路(しゅじ)を、歴史的町並みにふさわしい整備を行い、歴史的回遊空間としての機能向上を図る。

山鹿湯まち地区

(面積：約530ha)

規制措置
①高さ規制の方針：13m以下。
②景観地区の指定を検討。
③屋外広告物条例による規制を予定。

菊鹿古代の里地区

(面積：約1,120ha)

規制措置
①高さ規制の方針：13m以下。
②景観農振計画による景観の誘導を検討。
③屋外広告物条例による規制を予定。

鞠智城大規模歴史公園整備基本計画の策定

史跡の価値に鑑み、施設の適切な配置を考慮しつつ、天然の要害を形づくっている崖線や土塁線等の地形の保全を図る計画を策定する。

さくら湯再生及び公園整備事業

(イメージ図)

湯のまち山鹿のシンボルとして、往年のさくら湯をかつてあった場所に建て替える。あわせて、周囲の外構部分に公園機能を持たせ交流の場を創出する。

歴史的まちなみ整備事業

(実施前) → (実施後)

(上図では-で示している)豊前街道沿線ゾーンの歴史的町屋等の町並み保全と修景を推進し、賑わいあふれる商業空間の再生と景観形成を図るために、所有者等が行う建物等の修復・修景事業の一部を助成する。

農地・水・環境の維持向上に関する支援

条里制の遺構である畦や水路、農地・農道等の維持保全を図るため、農道の路肩・法面の草刈りや用水路の浚渫、目地止め補修、休耕田の利活用などを実施する。